



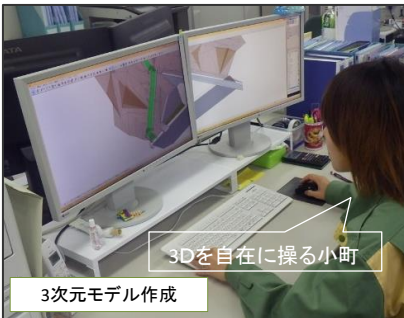
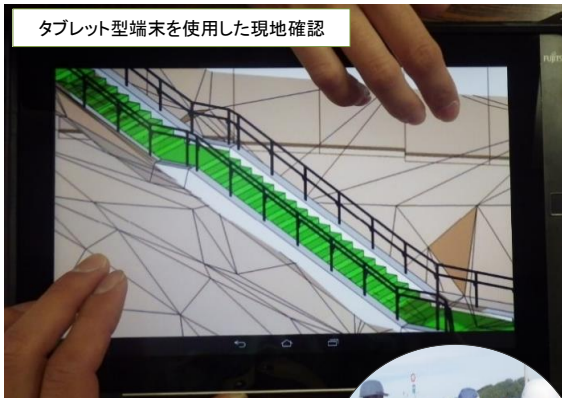
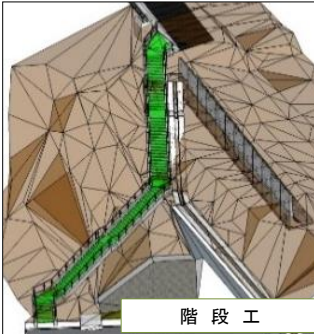
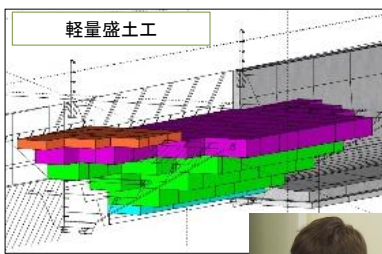

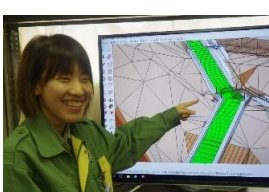
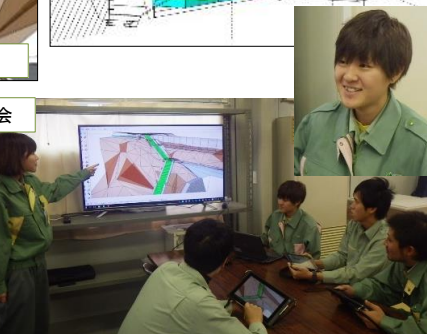

第3回(平成29年度) 日建連 けんせつ小町活躍推進表彰 受賞内容



奨励賞	会社名	北川ヒューテック株式会社	活動主体の名称(30字以内) 3次元モデル活用 働き方改革推進「金沢東環・チーム神谷内」
	部署名	金沢本社工事部	

活動の概要 (100字以内)

- ・3次元モデルを活用し、担当職員の分業化と作業の効率化を進め、一人一人の生産性向上と労働時間の短縮を図った。
- ・男女共に働きやすく、やりがいを持って継続的に活躍できる理想的なワークスタイルの構築に努めた。

女性の活躍推進に資する活動の目的、内容、効果	背景・目的	<p>【背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 階段や軽量盛土など複雑な建造物は完成をイメージすることが難しく、それを職人さんに正確に伝えることもまた一苦勞 ◆ デスクワークと現場業務の両立には時間と労力の無駄が発生 <p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 3次元CADソフトの導入による長時間労働の削減 ② 担当職員それぞれの能力を活かした業務の分業化 ③ コミュニケーションツールの有効活用で、効率的かつ効果的な働き方の改善 ④ 女性が継続的に活躍できる環境づくり 	<p>関連する写真等を貼付</p>  <p>3次元モデル作成</p>  <p>タブレット型端末を使用した現地確認</p>
	主な内容 (具体例等)	<p>【3次元モデルの活用と分業化】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 複雑な建造物の完成イメージを視覚的につかむために3次元モデルを導入、この作業は2名の女性職員が担当し、細部の取り合いを含めて、効果的かつ経済的な視点から計画、設計 ② 図面・設計データ作成等のデスクワークを、女性職員が中心となつて行う <p>【コミュニケーションツールの活用】</p> <ol style="list-style-type: none"> ③ 図面やデータ修正は、タブレット型端末等のコミュニケーションツールを活用し、現場とデスクの情報交換をリアルタイムで実行 	 <p>階段工</p>  <p>軽量盛土工</p>  <p>2人の神谷内小町</p>
	効果 (広がり・変化・影響等)	<ol style="list-style-type: none"> ① 3次元モデルの導入により、事前に構造物細部の取り合いまで計画できるため、現場全体の作業効率が格段に向上した。 ② 作成した3次元モデルはタブレット型端末を介して、現場とリアルタイムで情報交換でき、現場の疑問点や不明点にもコミュニケーション能力に優れた担当職員によるタイムリーな対応で、現場職員は全く現場を離れることなく問題解決に至り、無駄な移動時間の削減に大いに貢献した。 ③ 従来に比べ、時間外勤務は約3割削減され、女性が継続的に活躍できる環境づくりの第一歩と考える。他の職種、業種への拡大も大いに期待される。 	   <p>金沢東環・チーム神谷内</p>